

印刷する場合は、次のPDFファイルを御利用下さい。

[印刷用PDFファイル](#)

建設経済情報「速報値」(5月報告)

平成16年 5月17日

企画部 技術管理課

<東北地方の現況と見通し>

16年4月における公共工事請負金額は青森県の新幹線工事、秋田県の道路工事、山形県のダム工事が主な要因で前年同月比5.3%増の2,029億円となった。

東北地方における建設経済の景気動向は、公共工事請負金額において増加しているものの、建設工事受注金額、建築物着工、新設住宅着工が減少となっている。

16年3月の建築物着工床面積は前年同月比5.9%の減、新設住宅着工は前年同月比9.3%の減、建設労働需給不足率は $\Delta 1.9\%$ と過剰傾向となっている。

16年4月の企業倒産は件数で前年同月比83.5%と減少となっている。負債額でも前年同月比41.7%と減少となっている。

なお、建設業の倒産件数は32件と全産業で最多となっている。

<施工>	公共工事請負金額	建設工事受注金額	建築物着工床面積
	新設住宅着工戸数	15年度事業費等見込み額	
<労働>	建設労働需給の不足率		
<倒産>	企業倒産		
<景気>	企業短期経済観測	建設業景況	

施工

1. 公共工事請負金額（16年4月実績。東日本建設業保証）

東北の公共工事請負金額計は、前年同月比で5.3%増の2,029億円となっている。

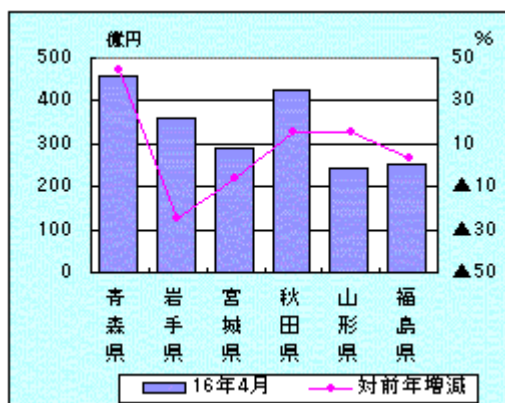
内訳は、市区町村（22.8%減）、地方公社（21.6%減）及び県（1.5%減）が減少となっているものの、公団・事業団等（139.3%増）及び国（48.9%増）が増加となっている。

県別の前年同月比では、岩手県（24.3%減）及び宮城県（6.4%減）が減少となっているものの、青森県（44.8%増）、秋田県（15.3%増）、山形県（15.1%増）及び福島県（3.0%増）が増加となっている。

[→ top](#)

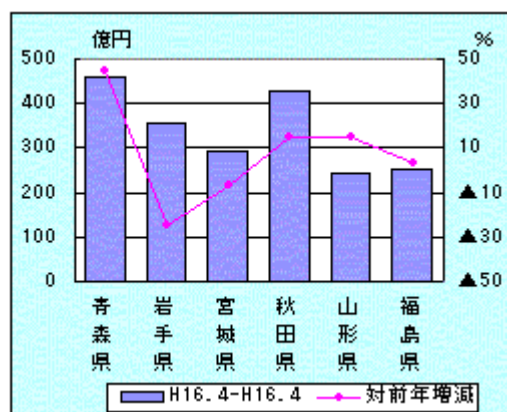
公共工事請負金額

	単位:億円.%	
	16年4月	対前年増減
東北計	2,029	+5.3
青森県	458	+44.8
岩手県	358	▲24.3
宮城県	291	▲6.4
秋田県	426	+15.3
山形県	241	+15.1
福島県	254	+3.0



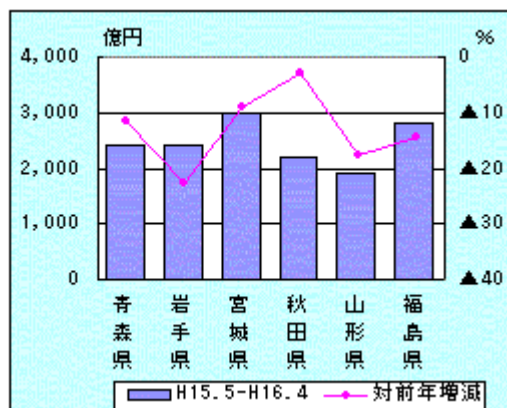
公共工事請負金額年度内累計

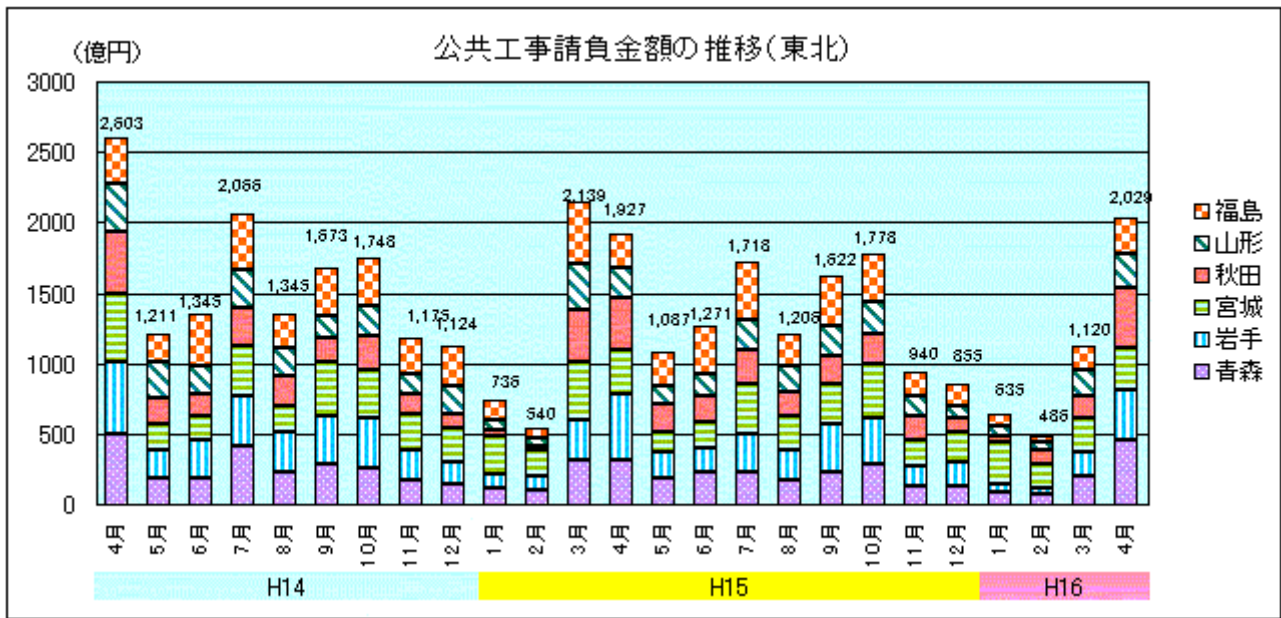
	単位:億円.%		
	H15.4-H15.4	H16.4-H16.4	対前年増減
東北計	1,927	2,029	+5.3
青森県	316	458	+44.8
岩手県	473	358	▲24.3
宮城県	311	291	▲6.4
秋田県	370	426	+15.3
山形県	210	241	+15.1
福島県	246	254	+3.0



公共工事請負金額1年累計

	単位:億円.%		
	H14.5-H15.4	H15.5-H16.4	対前年増減
東北計	17,029	14,749	▲13.4
青森県	2,714	2,401	▲11.5
岩手県	3,133	2,421	▲22.7
宮城県	3,287	2,991	▲9.0
秋田県	2,286	2,216	▲3.1
山形県	2,314	1,903	▲17.8
福島県	3,297	2,818	▲14.5





2. 建設工事受注金額 (16年2月実績。国土交通省)

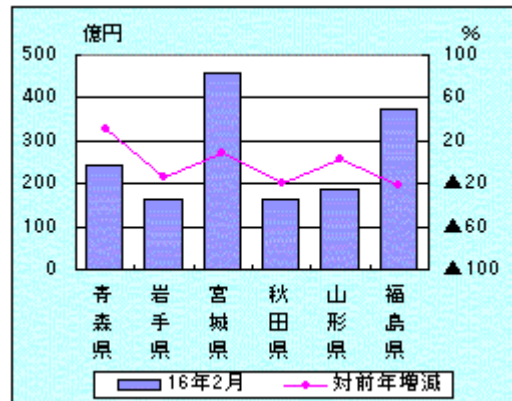
全国の受注高は3兆6,853億円で、前年同月比0.7%増となった。
 東北は前年同月比で青森県(30.7%増)、宮城県(7.5%増)及び山形県(2.1%増)が増加となったものの、福島県(22.3%減)、秋田県(20.5%減)及び岩手県(14.1%減)が減少となり、全体で5.0%減の1,581億円となった。

[→ top](#)

建設工事受注金額

単位:億円。%

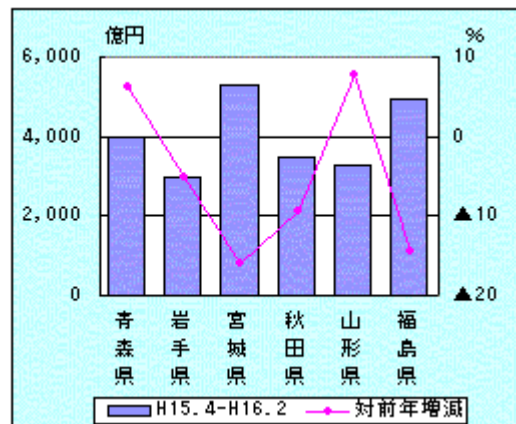
	16年2月	受注高計	対前年増減
全国		36,853	+0.7
東北計		1,581	▲5.0
青森県		242	+30.7
岩手県		162	▲14.1
宮城県		456	+7.5
秋田県		164	▲20.5
山形県		186	+2.1
福島県		372	▲22.3



建設工事受注金額年度内累計

単位:億円。%

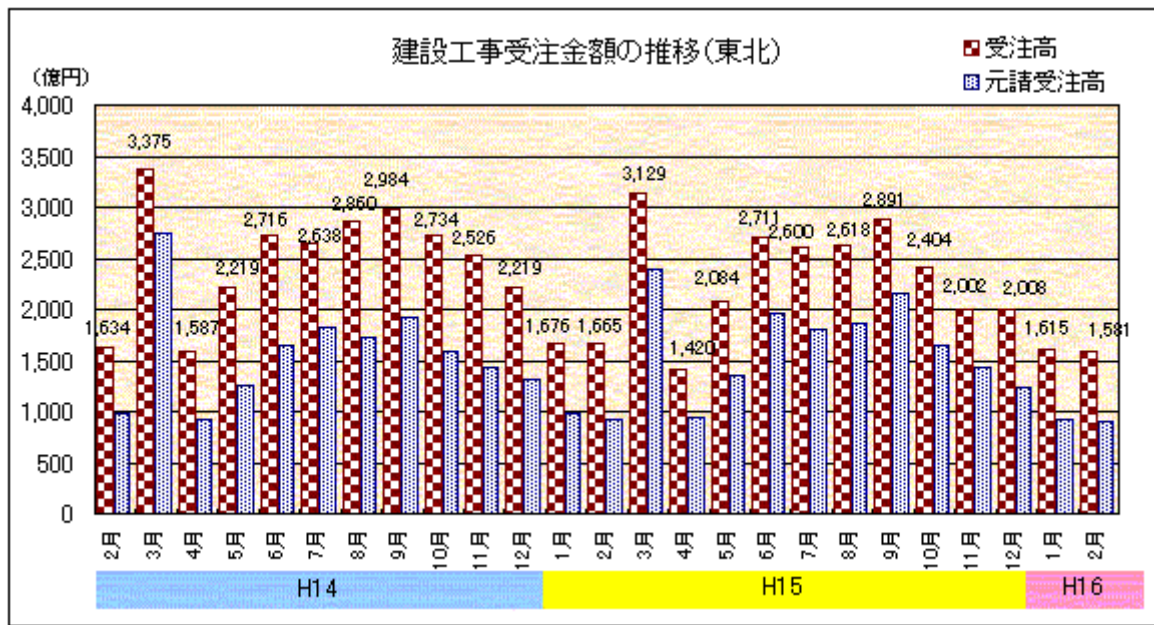
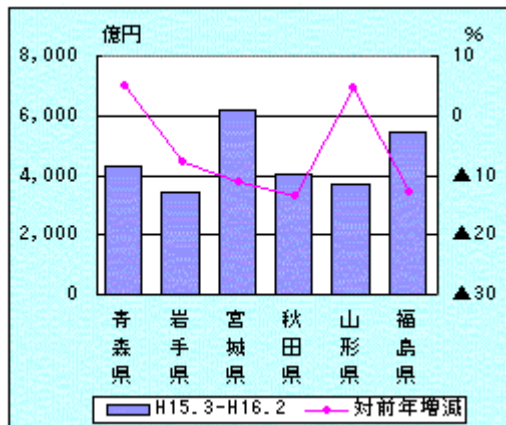
	H14.4-H15.2	H15.4-H16.2	対前年増減
全国	474,128	463,334	▲2.3
東北計	25,824	23,937	▲7.3
青森県	3,739	3,974	+6.3
岩手県	3,150	2,993	▲5.0
宮城県	6,304	5,294	▲16.0
秋田県	3,822	3,465	▲9.4
山形県	3,031	3,267	+7.8
福島県	5,777	4,945	▲14.4



建設工事受注金額1年累計

単位:億円。%

	H14.3-H15.2	H15.3-H16.2	対前年増減
全 国	547,147	531,557	▲2.8
東北計	29,198	27,066	▲7.3
青森県	4,126	4,324	+4.8
岩手県	3,693	3,410	▲7.7
宮城県	6,953	6,178	▲11.2
秋田県	4,633	4,003	▲13.6
山形県	3,558	3,719	+4.5
福島県	6,236	5,431	▲12.9



3. 建築物着工床面積 (16年3月実績。国土交通省)

全国の建築物着工床面積は、前年同月比で居住用(6.9%増)、非居住用(28.8%増)ともに増加したため、全体では14.5%増の14,904千㎡となった。

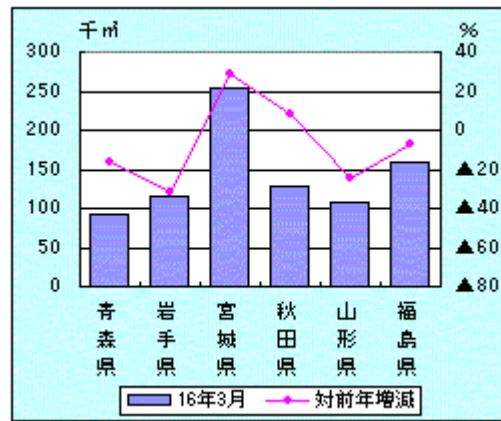
東北は前年同月比で宮城県(28.9%増)及び秋田県(8.0%増)が増加となっているものの、岩手県(31.8%減)、山形県(24.9%減)、青森県(16.6%減)、福島県(7.4%減)が減少となり、全体では5.9%減の858千㎡となった。

[→ top](#)

建築物着工床面積

単位:千㎡,%

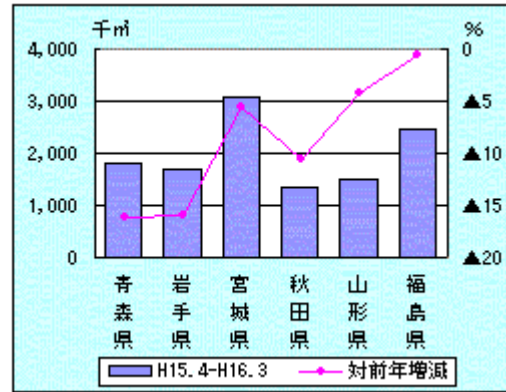
	16年3月	対前年増減
全国	14,904	+14.5
東北計	858	▲5.9
青森県	93	▲16.6
岩手県	116	▲31.8
宮城県	255	+28.9
秋田県	128	+8.0
山形県	108	▲24.9
福島県	158	▲7.4



建築物着工床面積年度内累計

単位:千㎡,%

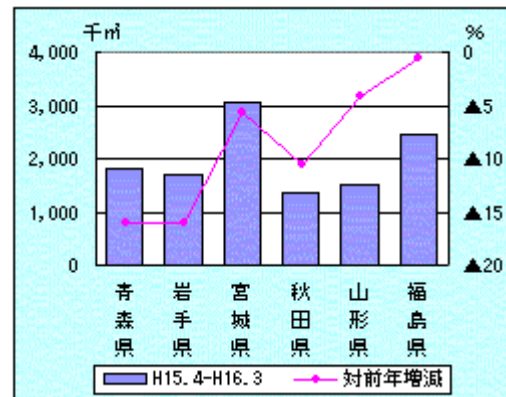
	H14.4-H15.3	H15.4-H16.3	対前年増減
全国	171,032	170,742	▲0.2
東北計	12,972	11,884	▲8.4
青森県	2,139	1,795	▲16.1
岩手県	2,022	1,698	▲16.0
宮城県	3,248	3,064	▲5.7
秋田県	1,524	1,363	▲10.6
山形県	1,569	1,503	▲4.2
福島県	2,474	2,462	▲0.5



建築物着工床面積1年累計

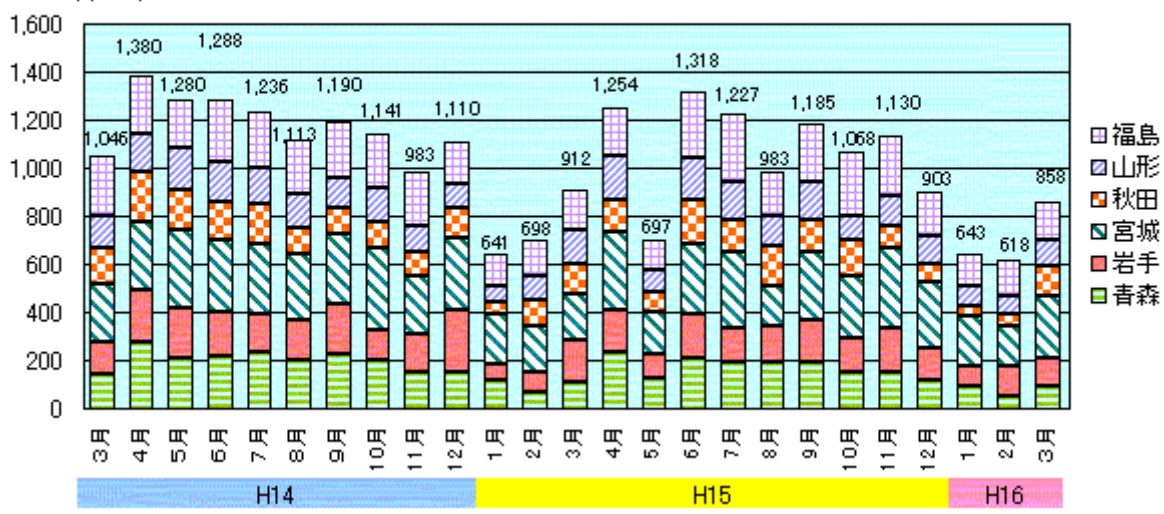
単位:千㎡,%

	H14.4-H15.3	H15.4-H16.3	対前年増減
全国	171,032	170,742	▲0.2
東北計	12,972	11,884	▲8.4
青森県	2,139	1,795	▲16.1
岩手県	2,022	1,698	▲16.0
宮城県	3,248	3,064	▲5.7
秋田県	1,524	1,363	▲10.6
山形県	1,569	1,503	▲4.2
福島県	2,474	2,462	▲0.5



建築物着工床面積の推移(東北)

(千㎡)



4. 新設住宅着工戸数 (16年3月実績。国土交通省)

全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で給与住宅(25.5%減)は減少したが、持家(3.4%増)、貸家(8.0%増)、分譲住宅(10.6%増)は増加したため、全体では6.9%増の93,285戸となった。

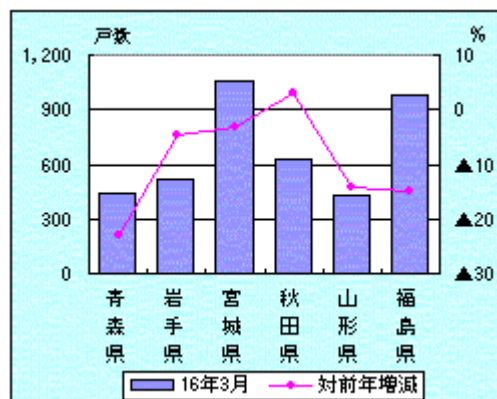
東北は前年同月比で秋田県(3.1%増)が増加となっているものの、青森県(23.1%減)、福島県(15.1%減)、山形県(14.2%減)、岩手県(4.5%減)及び宮城県(3.2%減)が減少となり、全体で9.3%減の4,056戸となった。

[→ top](#)

新設住宅着工戸数

単位:戸数.%

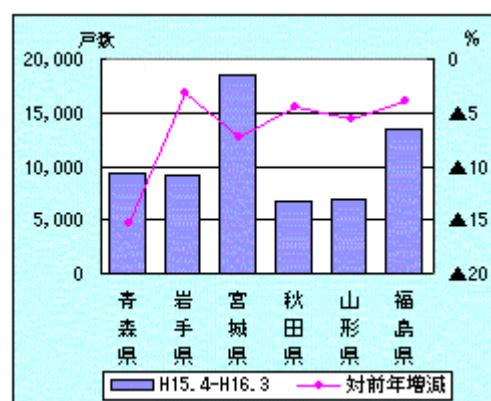
	16年3月	対前年増減
全国	93,285	+6.9
東北計	4,056	▲9.3
青森県	439	▲23.1
岩手県	513	▲4.5
宮城県	1,060	▲3.2
秋田県	630	+3.1
山形県	434	▲14.2
福島県	980	▲15.1



新設住宅着工戸数年度内累計

単位:戸数.%

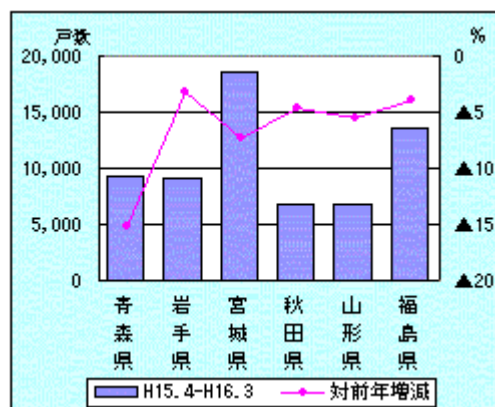
	H14.4-H15.3	H15.4-H16.3	対前年増減
全国	1,145,553	1,173,649	+2.5
東北計	68,855	64,102	▲6.9
青森県	11,021	9,341	▲15.2
岩手県	9,371	9,067	▲3.2
宮城県	19,988	18,511	▲7.4
秋田県	7,128	6,803	▲4.6
山形県	7,234	6,832	▲5.6
福島県	14,115	13,548	▲4.0



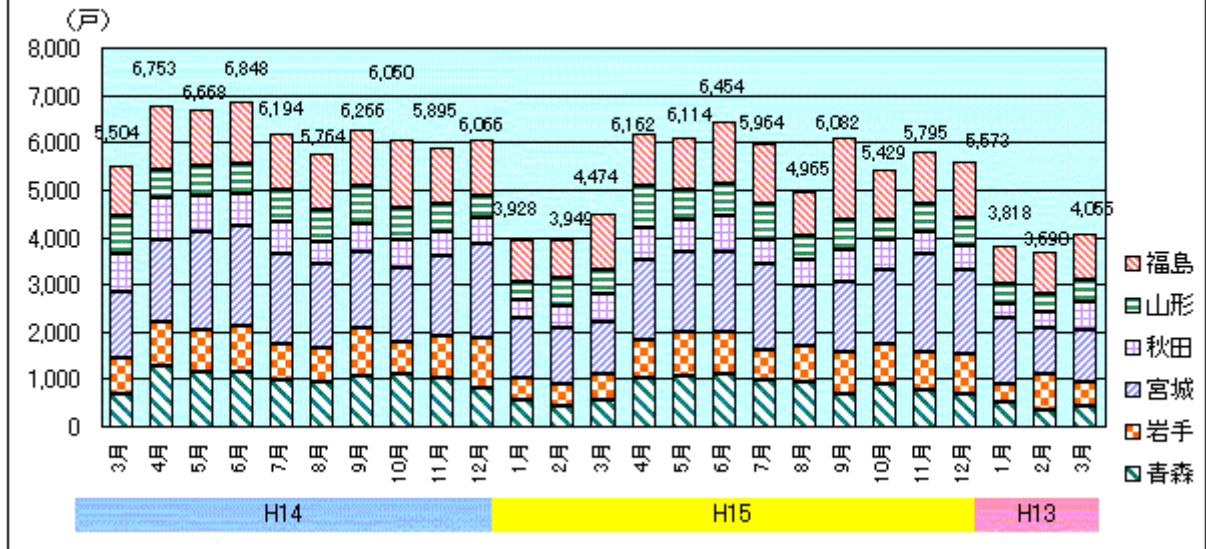
新設住宅着工戸数1年累計

単位:戸数.%

	H14.4-H15.3	H15.4-H16.3	対前年増減
全国	1,145,553	1,173,649	+2.5
東北計	68,855	64,102	▲6.9
青森県	11,021	9,341	▲15.2
岩手県	9,371	9,067	▲3.2
宮城県	19,988	18,511	▲7.4
秋田県	7,128	6,803	▲4.6
山形県	7,234	6,832	▲5.6
福島県	14,115	13,548	▲4.0



新設住宅着工戸数の推移(東北)



5. 15年度事業費等見込み額 (15年12月末見込額。公共事業施行対策東北地方連絡協議会)

15年度における東北全体の事業費は2兆3,922億円、前年度精算額比は13.6%減となっている。本工事費は2兆2,666億円、前年度精算額比は12.5%減となっている。

なお、第3四半期まで(4月～12月)の本工事費発注計画額は、1兆9,502億円となり、発注率は約86%となっている。

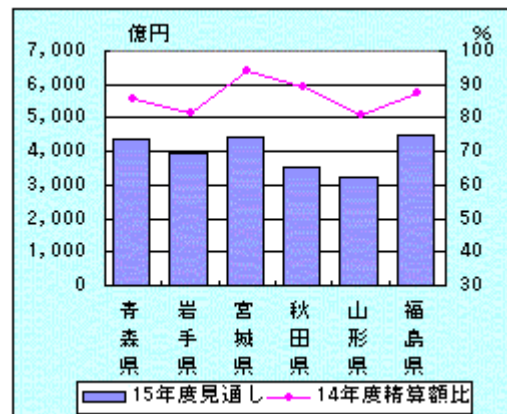
[→ top](#)

15年度事業費等見込み額

1) 事業費

単位:億円.%

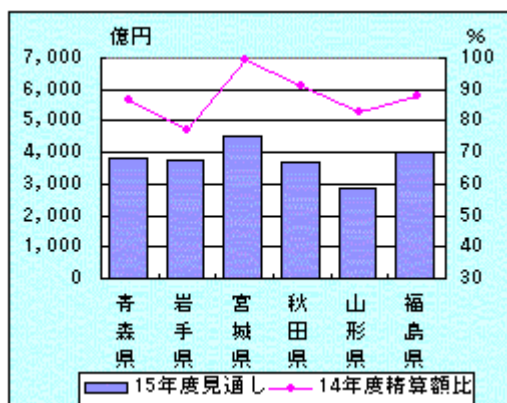
	15年度見通し	14年度精算額	14年度精算額比
東北計	23,922	27,696	86.4
青森県	4,384	5,134	85.4
岩手県	3,925	4,825	81.3
宮城県	4,404	4,684	94.0
秋田県	3,517	3,944	89.2
山形県	3,233	4,006	80.7
福島県	4,459	5,104	87.4



2) 本工事費

単位:億円.%

	15年度見通し	14年度精算額	14年度精算額比
東北計	22,666	25,908	87.5
青森県	3,824	4,402	86.9
岩手県	3,776	4,890	77.2
宮城県	4,536	4,575	99.2
秋田県	3,667	4,028	91.1
山形県	2,854	3,438	83.0
福島県	4,009	4,575	87.6



労働

1. 建設労働需給の不足率 (16年3月調査。国土交通省)

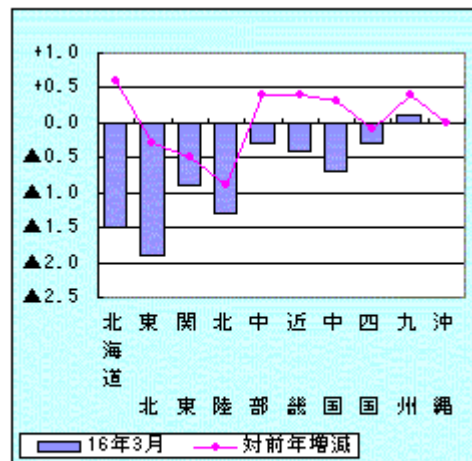
全国8職種計の不足率(原数値)は、 $\Delta 0.8\%$ と過剰傾向となっている。

東北管内における不足率(原数値)も、 $\Delta 1.9\%$ と過剰傾向となっている。

[→ top](#)

建設労働需給の不足率(8職種計。%)

	16年3月	対前年増減
全国	▲0.8	▲0.1
北海道	▲1.5	+0.6
東北	▲1.9	▲0.3
関東	▲0.9	▲0.5
北陸	▲1.3	▲0.9
中部	▲0.3	+0.4
近畿	▲0.4	+0.4
中国	▲0.7	+0.3
四国	▲0.3	▲0.1
九州	+0.1	+0.4
沖縄	0.0	0.0

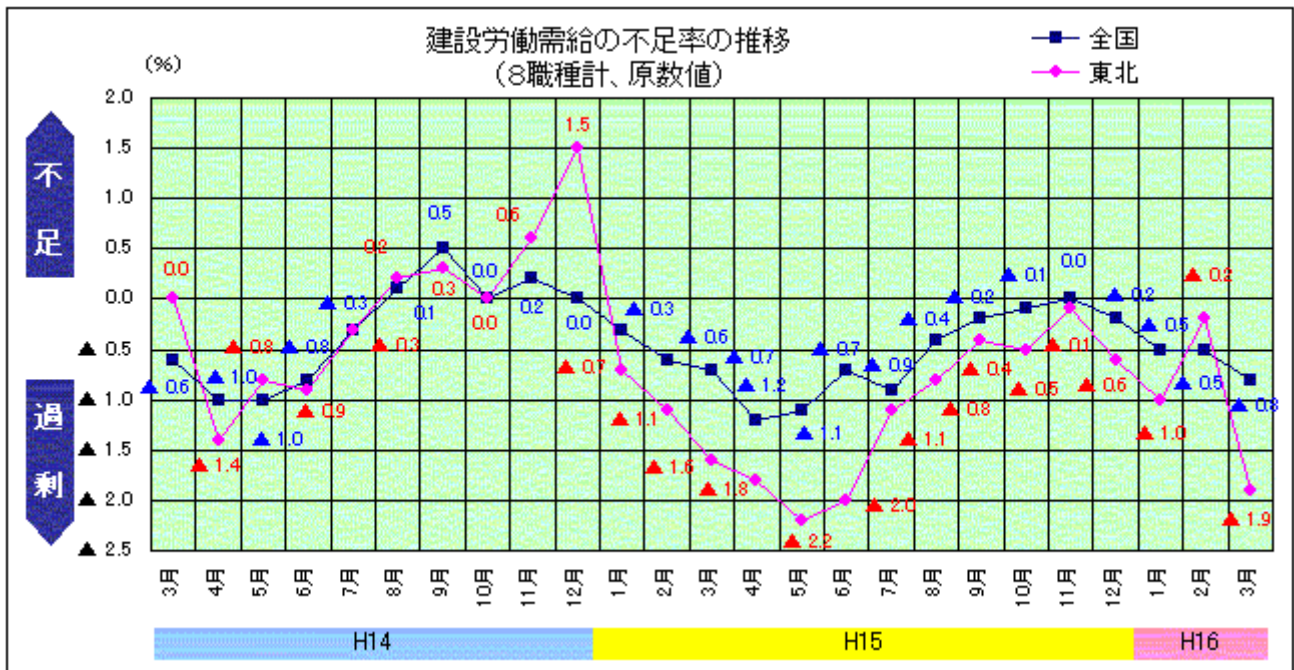


<備考>

1)年月欄のプラスは不足,マイナス(△印)は過剰。原数値

2)対前年増減欄のプラス(+)は不足の方向へ、マイナス(-)は過剰の方向に変化。

3)8職種とは型枠工(土木、建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木、建築)、電工、配管工。



1. 企業倒産 (16年4月実績。負債総額1,000万以上。東京商工リサーチ)

東北の企業倒産状況は件数において前年同月比83.5%の66件と減少している。県別では、青森県(200.0%)、山形県(200.0%)及び岩手県(125.0%)が増加となっているものの、福島県(44.0%)、秋田県(45.5%)及び宮城県(63.6%)と減少となっている。

負債額では岩手県(689.4)及び山形県(293.8)が増加となっているものの、秋田県(5.1)、福島県(6.2)、青森県(57.8)及び宮城県(94.1)と全体でも41.7%の減少になっている。

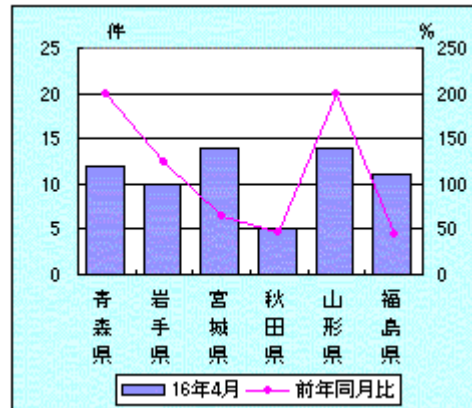
なお、建設業の倒産件数は前年同月比123.1%となっており、全産業で最多の32件となっている。

[→ top](#)

企業倒産状況

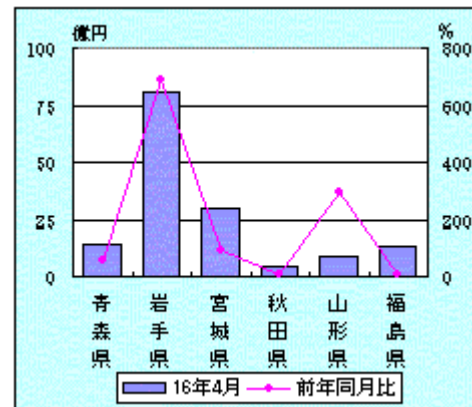
1) 件数

	16年4月	前年同月比
東北計	66	83.5
青森県	12	200.0
岩手県	10	125.0
宮城県	14	63.6
秋田県	5	45.5
山形県	14	200.0
福島県	11	44.0
東北計のうち 建設業	32	123.1

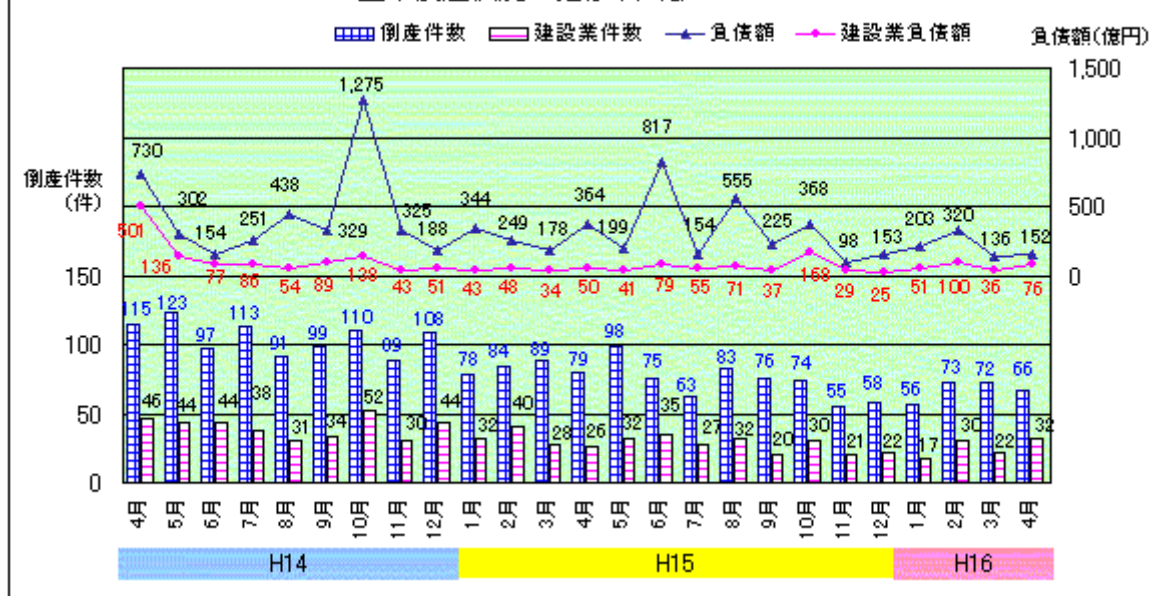


2) 負債額

	16年4月	前年同月比
東北計	152	41.7
青森県	14	57.8
岩手県	81	689.4
宮城県	30	94.1
秋田県	4	5.1
山形県	9	293.8
福島県	13	6.2
東北計のうち 建設業	76	151.0



企業倒産状況の推移(東北)



企業倒産件数年度内累計

単位:件。%

	H15.4-H15.4	H16.4-H16.4	対前年増減
東北計	79	66	▲16.5
東北計のうち 建設業	26	32	+23.1

企業倒産件数1年累計

単位:件。%

	H14.5-H15.4	H15.5-H16.4	対前年増減
東北計	1,160	849	▲26.8
東北計のうち 建設業	443	320	▲27.8

企業倒産負債額年度内累計

単位:億円。%

	H15.4-H15.4	H16.4-H16.4	対前年増減
東北計	364	152	▲58.2
東北計のうち 建設業	50	76	+52.0

企業倒産負債額1年累計

単位:億円。%

	H14.5-H15.4	H15.5-H16.4	対前年増減
東北計	4,397	3,380	▲23.1
東北計のうち 建設業	849	768	▲9.5

景気

1. 企業短期経済観測 (2004年3月調査。東北地区6県。日本銀行仙台支店)

☆☆ 2004年3月調査が最新のデータとなっております。4月報告から内容は同じです。 ☆☆

1) 業況判断

足もとは、製造業、非製造業とも改善し「悪い」超幅が若干縮小。もともと、先行きは、何れも「悪い」超幅の拡大を予想。

製造業は、デジタル関連製品の需要好調な電気機械および精密機械を中心に、12年9月調査以来3年半振りに「良い」超に転化。

先行きは、需要の先行き不透明感や仕入価格の上昇懸念等から、再び「悪い」超への転化を予想。

非製造業は、運輸が悪化したものの、卸・小売が消費マインドの改善等により一部好転したため、前回比「悪い」超幅は縮小。

先行きは、卸・小売が売上増加を期待して引き続き改善を見込んでいるが、建設・不動産が公共工事の減少懸念等から大幅の悪化を予想しているため、全体では「悪い」超幅拡大を予想。

(参考)

主な変化業種

製造業

改善業種：電気機械、精密機械

悪化業種：鉄鋼、繊維

非製造業

改善業種：卸・小売、リース

悪化業種：運輸

2) 売上高・経常利益

(1) 2003年度実績見込み

売上高は、前年度比ほぼ横這いに止まる見通し。一方、経常利益は、前回比、若干下方修正されたものの、2年連続して増益を維持する見込み。